

校長あいさつ



校長

梶 清史

皆さん、こんにちは。大子清流高等学校の「スクールガイド」をご覧いただき、ありがとうございます。

本校は、長い伝統と歴史を持つ大子第一高等学校（1907～2006年）と大子第二高等学校（1910～2006年）の精神を受け継ぎ、2004年4月に誕生した、今年創立15年目の高等学校です。『自律』、『創造』、『友愛』の校訓のもと、『社会の変化に主体的に対応でき、個性的で創造性や国際性に富む、心豊かな人材の育成』に向け取り組んでいます。

特に、生徒一人一人の『夢』や『進路希望』の実現を大切に、学習面では「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた少人数授業や習熟度別授業、チーム・ティーチングや課外授業などを実施して、学力向上や苦手科目の克服を目指しています。また、3年間を見通した大学見学や職場体験、各種進路講演会などのキャリア教育を実施し、将来の進路や職業選択についてバックアップしています。

『農林科学科』（1クラス）では、2年生から『農業科学コース』または『森林科学コース』の一方を選択し学習します。多くの専門科目をとおして、農業や林業についての専門的な知識や技術を実践的に身につけるのはもちろんのこと、演習林や農場での学習をとおして、自然や環境の素晴らしさ、生命の大切さ、収穫の喜びなど、他では味わえない様々なものを得、体験することができます。また、募集は全国の中学生を対象とし、親元を離れて学ぶ生徒のための里親制度や、大子町からの支援制度なども用意されていますので、是非応募してください。就職だけでなく、専門性を生かした大学への進学についても対応しています。

『総合学科』（2クラス）では、1年生で総合学科独自の科目である「産業社会と人間」をとおして、各自の将来について考えます。そして、2年生から、それぞれの適性や進路希望に応じて、『人文科学系列』、『自然科学系列』、『福祉系列』の中から1つを選択して学習します。国公私立大学や専門学校への進学、各種公務員や一般企業への就職など、生徒の幅広い進路希望に対応できるよう、普通科の高校より多くの「学校設定科目」を設けており、進路実現に直結した少人数の授業も数多く行われています。さらに、担任や進路担当教員による親身な進路相談をとおして、一人一人をバックアップしていきます。

また、大子一高時代から今年で25回目を迎える、タイ王国力セサート大学附属高等学校との国際交流事業を核とした、グローバル教育にも力を入れています。

皆さんの『夢』、この大子清流高等学校でかなえませんか！

生徒会長からのメッセージ



生徒会長

大高 未来
(3年・大子中出身)

みなさんは、高校の3年間で何を求めますか？進学を目指した勉強、部活動、生徒会活動、ボランティア活動、資格の取得……。大子清流高校でこれらのすべてのことが実現できます。大子清流高校では、これらを実現できるよう先生方が熱心に指導してくれます。また、私たち生徒も日々自発的に学習しています。

朝や放課後に行われる進学や資格取得に向けた課外授業に参加している生徒、部活動がんばっている生徒、大子町や近隣で行われるボランティア活動に積極的に参加している生徒……。頑張っている生徒がたくさんいます。そして、1年おきに実施される輝流祭と体育祭、春に行われる遠足など仲間との友情を深める学校行事もたくさんあります。

みなさんも、心身共に成長を実感し、仲間とともに「なりたい自分」になるために頑張ることのできる大子清流高校で青春を過ごしてみませんか？